

日本女子大学学術交流企画

# 万葉集 禁裏御本の

# 解明

— 知られざる中世の万葉集証本 —

2024年

3 / 9 (土)  
13:00

参加費無料

於 日本女子大学(目白キャンパス)  
新泉山館 2F会議室1, 2

## 開催概要

令和5年7月15日に開催された和歌文学会7月特別例会(於日本女子大学)で『かながき万葉集』は三条西公条により、禁裏御本万葉集を底本に作られたことがあきらかになった。会当日とその後の討議から、禁裏御本は「かながき万葉集」のみならず室町期の万葉集享受到に大きな影響を与えていたことが判明。さらに禁裏御本の内容を書き入れた「中院本」生成の過程が詳細に解明された。『校本万葉集』刊行100年を迎える今年、本企画では、長年「京大本代繕書き入れ」の元本としては知られていたが、本体は不明な点が多かった禁裏御本の万葉集伝本としての価値を問い直し、広くその意義を共有することを目的とする。上代文学研究者はもとより、中世、近世の和歌研究者も、この中世の万葉集証本とも言うべき禁裏御本の解明の場に共に立ち会っていただきたい。

## 日時・アクセス

<日時>  
2024年3月9日(土) 13:00~

日本女子大学 目白キャンパス  
新泉山館2階 会議室1, 2

<アクセス>  
JR山手線 目白駅(バス5分・徒歩18分)  
副都心線 雑司が谷駅(徒歩8分)  
有楽町線 護国寺駅(徒歩10分)



## 参加方法

お申込み等は不要です。当日直接会場へお越しください。

<主催>  
日本女子大学文学部 大学院文学研究科

<お問い合わせ先>  
田中大土研究室 tanakah@fc.jwu.ac.jp



### ■ 開会の挨拶

高野晴代

(日本女子大学校楓会理事長)

### ■ 本企画の趣旨説明

田中大土

(司会 日本女子大学)

### ■ 研究発表

1 大石真由香

(岐阜聖徳学園大学)

「万葉集禁裏御本」研究の現在」

2 小川剛生

(慶應義塾大学)

「今川範政とその周辺」

3 甲斐温子

(国文学研究資料館 機関研究員)

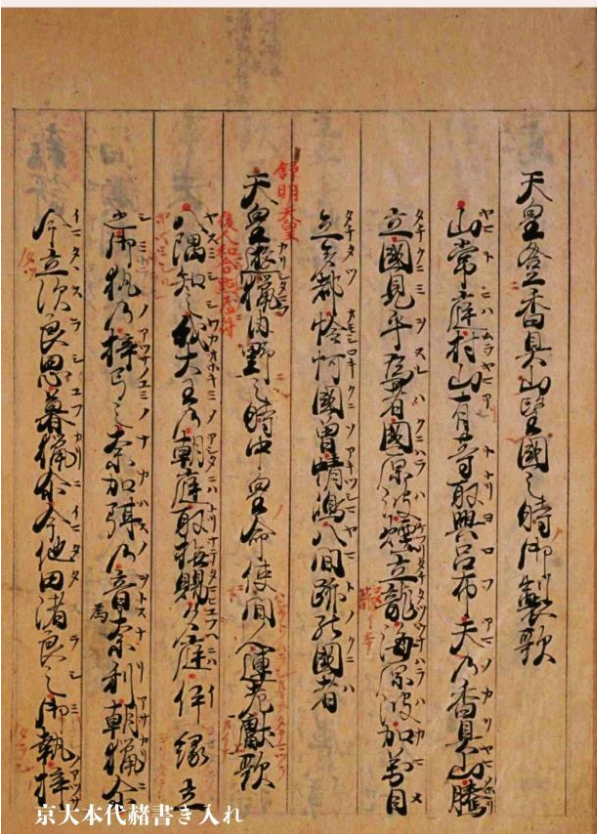
「八条宮智仁親王と万葉集—禁裏御本の利用と広がり—」

4 川上一

(国文学研究資料館)

「京都大学附属図書館蔵「曼殊院本 万葉集」再考」

### ■ 討議



京大本代繕書き入れ